

# 株式会社谷口海産

鹿児島県志布志市/食料品製造業  
https://www.taniguchikaisan.com/

## 事業概要

株式会社谷口海産は、明治10年創業以降、志布志の海を舞台に、ちりめん・いりこ・干物・海産物等加工食品の製造販売・卸売を主な業務としています。これからも自然界の豊かさを生かした食文化の向上に取り組み、さらに商品の開発・衛生管理、品質管理、技術、人材育成、サービスに務め、より一層の努力を重ねて参ります。



省エネ診断を受診し、電力使用量のうち約80%を占めている冷凍冷蔵設備の更新の提案を受け、本事業を実施しました。ちりめん工場のコンデンシングユニットを4台更新し、エネルギー使用量の削減を実現しました。

## 事業者メッセージ

弊社は海産物を扱う会社で、地元のちりめんじゃこを初め、国産のちりめんじゃこを扱うまでに製造を成長して参りました。ちりめんじゃこの品質は、温度管理が非常にシビアな管理が必要となり、各冷凍庫毎に温度帯が違います。そのため、HACCPの管理も考慮し、最低でも4つの冷凍庫の設置が必要でした。今回は、必要最低限の省エネを進めたかったため申請いたしました。設置後のデマンド、使用量が大幅に改善でき大変助かっております。

## 省エネ効果

エネルギー使用量

97.3(kl/年)

省エネルギー量

50.7 (kl/年)

削減コスト

454(万円/年)

補助対象設備の省エネルギー率

52.0 %

CO<sub>2</sub>削減効果

99.6(t-CO<sub>2</sub>/年)

※ 削減コストは、電力利用額：1 kWh当たり2.0円を乗じた値

令和3年度補正事業

補助対象経費 684万円  
補助金 330万円

## 省エネのPOINT

省エネお助け隊<sup>※</sup>による省エネ診断

- 6月～9月の方がエネルギー使用量が多くなっている。夏季のため、外気温の上昇に伴って、冷蔵設備及び空調設備の電力使用量が増加している可能性が高いと考えられる。
- 全体のエネルギー使用量のうち電力の使用量が約95%を占め、うち冷蔵設備が約80%を占めていると分析。冷蔵設備は設置後15年を経過しているため、計画的な更新をお勧めする。

省エネお助け隊 ※「省エネお助け隊」は、地域密着型の省エネ支援団体です。中小企業等の省エネ取組に対して現状把握から改善まできめ細やかなサポートをします。お気軽にご相談ください。 URL : <https://www.shoene-portal.jp>

設備の導入

ちりめん工場にコンデンシングユニットを計4台導入

- 外気温度が中温度域または負荷が軽い運転が発生する場合に、目標凝縮温度、目標蒸発温度、最大運転周波数などを制御し、省エネ運転へ。

年間で

約52.0%の省エネ効果

## 導入設備

冷凍冷蔵設備

種別	成績係数(COP)	呼称出力	台数
コンデンシングユニット	0.95	11.00 kW	2台
	1.08	5.50 kW	2台

